

2003年 6月 1日 主日礼拝 (誕生祝福・洗礼式)

司 会 村上洋兄 浜田兄 関口兄
奏 楽
賛 美 新聖歌20 (主の真実はくしきかな)
使徒信条
賛 美 讚美歌494 (主の栄光宮に)
祈 禱 三畑元兄 高木師 三畑兄

聖 書 ヨハネによる福音書10章1～11節
音 楽 遠藤姉 威光賛美組

メッセージ 『チンプンカンプン』 大川従道牧師

賛 美 明日はどんな日か(献金)
主の祈り
祝 禱

『愛する者よ、何事にもまして、わたしがあなたに望むことは、あなたのためしいが繁栄するようにすべてのごことに繁栄し、身体も健康であることである。』
ヨハネ2・KJV



石の枕

沖縄の高橋秀夫先生が、(座間教会時代のことであるが)特別集会に来られ、帰宅されてからお手紙をくださった。この教会を4つのHで表現します。

HOLY・教会の中に聖霊の風が吹いておりました。

AT HOME・とても家庭的で、自分の家に居るみたいでした。

HYMN・主への賛美が麗しかった。

HOSPITALITY・なんといっても、旅人にとってうれしいことは、もてなし上手で、とても気分が良かったです。それだけではなく、そのことが、霊的力となり、メッセージをするエネルギーとなりました。

聖書にも、天使であることを知らずに、旅人をもてなした物語が書かれているが、土屋一臣先生も同じことを言われた。

土屋先生は、ロスアンゼルス合同教会の牧師。アメリカの日系人教会を代表する聖職者である。以前は、ケズウィックコンベンションのポーロ・リース博士の名通訳者として有名な方である。

その先生が、先週の火曜日、ネパール宣教の帰りにお寄りくださって、コメントをくださった。この教会は、ホスピタリティ(旅人へのもてなし、親切)が素晴らしい。教会が成長するためには大切なことなんですね。

今回感じたことは、フロントライン(一般的には最前線に立つ、賛美グループを指す)の重要性です。駐車場ですてきな笑顔に接してうれしかったです。自分の教会でも実践します。

フロントラインは、看板娘、看板男ですから、サタンにやられないように祈ってください。しかし、もっと前にいる駅前のプラカードマン、送迎マン、駐車場奉仕者・受付係や案内係に最高に素晴らしいスマイルとスポーティな行動が与えられるように応援の祈りをねがいます。

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとう。東猿兄(学生会) 石塚兄(小6)
- ・ 本日より3回シリーズで、入門講座があります。2階レインボールーム。9時～10時15分。
- ・ 本日、子聖、手話、囲碁、将棋、学生会、青年会、ゴスペル、ゴスペルマジック、Cスクール支援祈禱会、ナオミ会、ヨシュア会等あります。
- ・ 「英語礼拝」は4時から。説教はオカムラ宣教師。(通訳受信機は、受付で)。
- ・ 今週の祈禱会では、「聖餐式」がなされます。工夫努力してご参加下さい。
- ・ 武井聖書教室は、大変好評です。火曜朝10時半～12時。シャローム館にて。
- ・ 家庭集会は、町田小山(金曜13:15)です。お祈りください。
- ・ 深夜祈禱会で祈り込みましょう。金曜夜9時。説教は倉知契伝道師。
- ・ 土曜礼拝は、夜8時～9時。説教は、井沢豊副牧師。
- ・ 月曜礼拝は、月曜朝11時より。説教は謙司神学生。「時代を超えた余波ね」

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:ヨハネ12章～16章 Bコース:2歴代志4章～25章